

平成22年8月23日
国土交通省東北地方整備局
磐城国道事務所

道路維持管理費の更なる縮減に取り組みます

～トンネル・道路照明灯の減灯を試行します～

道路の維持管理については、これまでもコスト縮減を図りながら適切な執行に努めてまいりましたが、更なる削減が求められています。

今般、磐城国道事務所では、更なる道路維持管理費縮減の取り組みとして、9月より順次、トンネル照明・道路(橋梁)照明の減灯を、照明効果及び夜間における交通量の状況を勘案しつつ試行することとしました。

磐城国道事務所では、今年度より「道路パトロール」においても、毎日から2日に1回としており、落下物の発見や処理の遅れが生じ、道路利用者の皆様の安全な通行への影響が懸念されることから、ボランティア協定による(社)福島県建設業協会のロードレポーターや地域住民の皆様からの情報協力を得て、安全の確保に努めているところです。

今後、地域の皆様や道路利用者の皆様に、ご意見等を伺いながら道路交通の安全確保と適切な管理に向け検証していくこととしております。

■実施箇所 ※括弧書き以外は、いわき市

●国道6号のトンネル及び橋梁

- ・金ヶ沢第1トンネル・金ヶ沢第2トンネル・末続第1トンネル・末続第2トンネル
- ・鮫川大橋・宮ノ下高架橋・六枚内高架橋・夏井川橋
- ・相馬東大橋(相馬市)・駒ヶ嶺跨線橋(新地町)

●国道49号のトンネル及び橋梁

- ・上荒川トンネル・内郷高架橋

■参考

- 減灯によるコスト縮減額 年間約130万円(見込み)

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所

TEL 0246-23-2211 (代表)

副 所 長 おくやま えいじ 奥 山 英 治 (内線205)

管 理 課 長 くぼ としひで 窪 敏 秀 (内線431)

発表記者會等：いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市広報広聴課、
福島建設工業新聞、南相馬市役所記者クラブ

減灯試行施設 位置図

